

中小企業様向けの “身の程・身の丈”

…高橋BCPのご支援内容

高橋BCPです、初めましてお世話になります。
ご支援内容をダウンロードいただき有難うございました。

私は、『広義の事業継続経営BCM(BCP)で地球環境を救う』をミッションとして、多くの企業様への BCP 普及活動が、社会的責務・貢献であると位置づけています。

BCP 策定の主体は、皆さま方の会社であって会社ごと BCP の策定の仕方は異なるため、テンプレートや書式は最小限にとどめて、皆さま方の会社で出来るだけ取組んで頂ける様に、ご支援しています。(借り物のBCPを排除したい思いからです)

■ BCP 取組み時をお受けする際に、お願いが二点ございます。

- (1) お引受け条件として、社長様に 10 分でも良いのでお目にかかりたく存じます。
BCP は経営の根幹にかかわるツールであることを社長様にご理解いただきたいためです。ISOのように事務局まかせにする事無く、TOPダウンでBCP策定に社長様が関わって頂きたいのです。
- (2) また一度は、お伺い(会社訪問)してからのお話とさせていただきます。
「企業は生き物」といわれるように、その企業により組織や体制など、業種・業態など一概にはわかりません。会社概要のご説明や現場見学など、BCP策定の取組み方は、企業ごと・組織体制などにより違ってきます。

■ 進め方

私の場合、NPO 法人事業継続推進機構の国内にいる35人の事業継続准主任管理者(2009年3月現在)の一人として、同機構のテキストやステップアップガイド(SUG)等のテキストをベースに、また会社規模から中小企業庁の各種の資料をお客様に事前にダウンロードして頂き、コンサルティングに徹しています。

ご支援の期間中、皆さま方の会社の立場と同じ目線で、皆さまの思考醸成や、解決の方向性のヒントの足がかりをファシリテーター役で臨みます。
皆さま方ご自身が会社・仕様のBCP策定・構築をなさる様に、ご支援に努めます。

